

事務事業名	市長車運転管理事務		所属部局	秘書課	単位番号	1002				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	秘書課	課長名	中村 博明				
			所属担当	秘書担当	担当者名	田中 豪				
基本政策	基本	99 施策に結びつかないもの	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	計画	99 施策に結びつかないもの	事業区分	01	一般	02	01	01	040	03
施策	体系	99 施策に結びつかないもの		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業					
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H15 年度)		<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 補助金交付事業					
	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他の事業						
			<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金							
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)						
	市長(副市長が代理する場合も)が出席する行事や会議へ送迎並びに、市長・副市長車のプリウス2台・セルシオ1台の洗車・清掃・給油等の維持管理を行う。			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
	その他、市長公用車の消耗品費及び高速道路使用料、駐車場料金の支出に関する事務を行う。			需用費	3					
			使用料及び賃借料	316						
						計	319			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容	市長が出席する行事や会議への送迎。市長・副市長車のプリウス2台・セルシオ1台の洗車・清掃・給油等の維持管理を行う。
	27年度活動予定	市長が出席する行事や会議への送迎。市長・副市長車のプリウス2台・セルシオ1台の洗車・清掃・給油等の維持管理を行う。
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	①市長・副市長 ②市長車・副市長車	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	①安全かつ時間どおりに公務先に到着することができる。 ②運行中に故障等の支障を発生させない	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	市長・副市長が公務を円滑に進めることが出来る。	

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア稼働件数	延件数
	イ洗車・整備回数	回数
	ウ	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア市長・副市長	人数
	イ市長車・副市長車台数	台数
	ウ	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア運転手に原因のある遅刻件数	件数
	イ運行中の故障件数	件数
	ウ	
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア市長・副市長の満足度	%
	イ(稼働件数-遅刻件数) / 稼働件数	

年間トータルコスト		単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	196	107	319	230	230	
	事業費計(A)	千円	196	107	319	230	230	0	
人件費	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	880	880	880	880	880	
		人件費計(B)	千円	4,005	4,005	4,005	4,005	4,005	0
	(A)+(B)	千円	4,201	4,112	4,324	4,235	4,235	0	
活動指標	ア	延件数	235.0	250.0	250.0	250.0	250.0		
	イ	回数	59.0	40.0	40.0	40.0	40.0		
	ウ								
対象指標	ア	人数	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0		
	イ	台数	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0		
	ウ								
成果指標	ア	件数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	イ	件数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	ウ								
上位成果指標	ア	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併と同時に開始され、市長の公務を補佐する事業として行っている。合併前の旧町村でも同様の事業を行っていた。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	予算上は、高速道路使用料が主の事業費になっているので、あまり変化はない。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	環境にやさしい公用車にはどうかという意見はある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	H21・ハイブリット車導入 待機時のアイドリングストップの徹底
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	急ブレーキ、急発進などをしない燃費の良い走り方の徹底

事務事業名	市長車運転管理事務	所属部	秘書課	所属課	秘書課
-------	-----------	-----	-----	-----	-----

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市長公務の円滑化並びに効率化を補佐することにより、行政改革の推進を行っており、上位目的に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市長車運転管理事務を行い、市長公務の円滑化並びに効率化を補佐することは、市政の円滑な運営に結びつくものであり、公共関与については妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 対象、意図ともに適切であり、維持継続していく。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 現状の体制で継続することが成果の向上を目指す上で最適である。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 公共交通網の無い本市においては、本事業に対する代替事業が無い。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 市長公務に支障が生じ、市政の円滑な運営を達成できなくなる。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 すでにETCを導入し、割引を考慮した適切な高速道路使用料などの事業費削減に対する取り組みを行っている。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 市長・副市長公務の補佐という事業の特異性からも、現状の方法が最善と考えられ、削減余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市政の円滑な運営推進の為の事業であり、一部の受益者に偏ってはいない。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	市長公用車の管理について、点検等をこまめに行い、故障等が生じないようにする。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 市長車等公用車について、環境にやさしいハイブリッド車等に替える。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 公用車等の買い替えについては、費用対効果等よく考慮する必要がある。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	成果優先度評価結果																					
	コスト削減優先度評価結果																					